

令和4年度 第6回嘉麻市地域公共交通会議：要録

1 日 時 令和5年1月23日（月）10時00分～

2 場 所 嘉麻市役所5階 5A会議室

3 出席者

所 属	氏 名	出 欠
元福岡大学工学部社会デザイン工学科教授	井上 信昭 委員	出
西鉄バス筑豊株式会社 取締役運行部長	浜田 和仁 委員	出
嘉麻市 副市長	山田 卓嗣 委員	出
福岡県筑豊地区タクシー協会 嘉飯山部会長	野上 英敏 委員	欠
一般社団法人福岡県バス協会 専務理事	中川原 達也 委員	出
国土交通省九州運輸局福岡運輸支局 支局長	久世 和彦 委員 (代理) 西脇 考志	出
福岡県交通運輸産業労働組合協議会 西鉄グループバス労働組合副執行委員長	熊本 正志 委員	出
福岡県飯塚県土整備事務所 地域整備企画監	橋村 浩 委員	出
福岡県嘉麻警察署交通課 課長	新飼 智晴 委員	出
嘉麻市碓井地区行政区長会 飯田行政区長	長谷川 修一 委員	出
嘉麻市山田地区行政区長会 会長 及び神幸行政区長	村上 曙生 委員	出
嘉麻市嘉穂地区行政区長会 会長 及び泉河内行政区長	品原 勇二 委員	出
嘉麻市稲築地区行政区長会 才田日吉行政区長	平井 由子 委員	出
公募委員	平尾 節子 委員	出
公募委員	池田 幸子 委員	出
嘉麻市観光まちづくり協会 副会長	永光 祐子 委員	欠
嘉麻市教育委員会 教育委員	佐竹 正利 委員	出

オブザーバー

福岡県・企画地域振興部交通政策課 交通総務係	長田 佑一	出
桂川町 企画財政課 課長	小平 知仁	出

(事務局)

交通政策課

交通政策課長	柴田 英樹	出
交通政策課長補佐	松岡 守之	出
交通政策係	村上 一馬	出
交通政策係	竹原 優	出
交通政策係	村尾 幸雄	出

嘉麻市地域公共交通計画策定業者

パシフィックコンサルタンツ株式会社	橋内	出
-------------------	----	---

1 会長あいさつ

会長あいさつ

2 議 事

(1) 令和4年度地域公共交通確保維持改善事業(フィーダー補助・計画策定事業)に関する一次評価について・・・・・・資料1

《主な質疑及び意見等》

(委員) 事業の目標である収支率20%に到達した旨は、p1の「⑤目標・効果達成状況」欄に記載してはどうか。

(事務局) ご指摘の通り修正する。

(委員) 「今後の課題、対応(Action)」欄に「未来の利用者(子どもや現在は自分で運転している人)を育成」との記載があり、「育成」に協議会として取り組んでいくように聞こえるが表現として問題ないか。

(事務局) ご指摘も踏まえて検討する。

(会長) 本日の意見に事務局で対応する前提で、本件は承認してよろしいか。

(委員) 一同了承。

(2) 嘉麻市地域公共交通計画の策定について・・・・・・資料2

(委員) p98「計画策定の経緯」であるが、本日の協議会が「第5回」となっているが誤りではないか。

(会長) 記載されている会議の回数が飛んでいるため、疑義が生じないような記載とした方がよい。

(事務局) 修正する。

(委員) p79「事業③-1.都市部への移動に係るアクセスの向上」において「駐車場利用に係る負担の軽減を図る」との記載があるが、具体的にはどのような内容か。

(事務局) JR桂川駅などから鉄道を利用する場合、現状では自家用車でのアクセスが多いため、できれば嘉麻市内から公共交通を利用してもらえるように、バス等の運行見直しを行っていくのが基本である。ただし、自家用車のニーズが高いようであれば駐車負担の軽減策も今後検討する。

(委員) これからパブリックコメントを行うとのことだが、市民が読みやすいように概要版を作成した方がよい。

(事務局) パブリックコメントに向けて対応する。

(委員) スクールバスの活用についてはどのように考えているのか。

(事務局) 嘉穂地区スクールバスへの一般利用の混乗については、保護者の理解を得ることが前提と管轄する教育委員会から聞いている。今後、活用できる状況が整ってきた段階で取組として検討したい。

(会長) 評価指標の目標値について、現状の推移や内訳等に関するデータが記載されていないものがあるが、目標値が適切か判断しにくいのではないか。

(委員) 各指標を説明しているページ (p87 以降) に、追加すると理解しやすくなるのではないか。

(事務局) ご指摘を踏まえて対応する。

(会長) 本日の資料について他にお気づきの点があれば事務局までご連絡いただきたい。対応については事務局に一任とする。いただいた意見に対応することを前提に、パブリックコメントを実施することを承認いただけるか。

(委員) 一同了承。

3 その他

<メ モ>